



(菊池寛実賞受賞者 築城則子作)

展覧会会期

2015年1月24日[土]～3月22日[日]

菊池寛実記念 智美術館

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-1-35 西久保ビル B1F

TEL03-5733-5131 FAX03-5733-5132 <http://www.musee-tomo.or.jp>

プレスプレビューのご案内は7頁をご覧ください。

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、私ども菊池寛実記念 智美術館の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。このたび当館では来年、1月24日より「**菊池寛実賞 工芸の現在**」展を開催いたします。

当館は、現代陶芸の紹介に力を入れて来ましたが、このたびは視野を広げ、作り手と見る側の交流が深まり、より豊かな作品が生まれることを期待して、陶磁、金工、漆工、木工、竹工、ガラス、染織、その他（七宝、紙、石、人形など）の分野で近年優れた活動を行う12名の作家をご紹介します。出品作家は、専門家で構成する選定委員会によって選ばれた方々です。また、12名中、最優秀賞作家には「**菊池寛実賞**」を授与し、その活動を奨励いたします。先だって審査会によって審査を行い、この度、染織の**築城則子氏**に賞を授与することを決定いたしました。

本企画を多くの皆様にお知らせいただき、周知にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

■ ■ 展覧会概要 ■ ■

- 展覧会名 「菊池寛実賞 工芸の現在」展
- 会期 2015年1月24日(土)～3月22日(日)
- 観覧料 一般1,000円／大学生800円／小中高生500円
- 主催 公益財団法人菊池美術財団
- 会場 菊池寛実記念 智美術館（〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-35 西久保ビル）
<http://www.musee-tomo.or.jp>
- 開館時間 午前11時から午後6時まで（入館は午後5時30分まで）
- 休館日 毎週月曜日
- 展示内容 選定委員会により選ばれた12名の工芸作家の新作、近作を展示

出品作家一覧

築城 則子（染織） 菊池寛実賞	田口 義明（漆工）
相原 健作（金工）	中村 信喬（人形）
石田 知史（ガラス）	新里 明士（陶磁）
江波 富士子（ガラス）	春木 均夫（人形）
神農 巖（陶磁）	武関 翠篁（竹工）
須田 賢司（木工芸）	山本 晃（金工）

展覧会に関するお問い合わせ 担当：花里・島崎（☎03-5733-5131/FAX03-5733-5132）

選定委員

今井 陽子 (東京国立近代美術館主任研究員)
内田 篤典 (MOA 美術館館長)
唐澤 昌宏 (東京国立近代美術館工芸課長)
黒川 廣子 (東京藝術大学准教授)
土田 ルリ子 (サントリー美術館学芸副部長)
菊池 節 (菊池寛実記念 智美術館館長)

審査員

乾 由明 (京都大学名誉教授)
金子賢治 (茨城県陶芸美術館長)
菊池 智
(公益財団法人菊池美術財団理事長)

全て敬称略

■ 展覧会関連行事 有料のイベントは智美術館 03-5733-5131 にて受付

- ◆ **アーティスト・トーク** 当館 B1 階展示室にて (観覧料のみ、聴講無料)
出品作家をお招きし、自作や制作について展示を巡りながらお話いただきます。

2015年2月7日(土) 15時より

江波 富士子 氏 (ガラス)
新里 明士 氏 (陶磁)

2015年2月28日(土) 15時より

須田 賢司 氏 (木工芸)
田口 義明 氏 (漆工)

2015年3月7日(土) 15時より

相原 健作 氏 (金工)
武関 翠篁 氏 (竹工)

- ◆ **学芸員による ギャラリートーク** 当館 B1 階展示室にて (観覧料のみ、聴講無料)
2015年2月14日、21日 / 3月14日 各土曜日、14時より

- ◆ **西洋館見学会** (予約制・定員20名様)

2015年2月28日(土)、3月14日(土) いずれも11:00時より

当館敷地内にある西洋館(登録有形文化財)は、大正時代に建てられた後、修復を重ねながらも建具等の室内装飾が丁寧に保全され、今日まで使用されている希少な建物です。通常、非公開の内部を上記の日程で限定公開いたします。

※西洋館のご案内(建築家 篠田義男氏による)、美術館観覧料(学芸員の解説付き)、
レストラン ヴォワ・ラクテでのランチを含め、お一人様8,000円です。

菊池寛実賞



ついき のりこ

小倉編木綿帯「月の舟」



築城 則子(染織／福岡県在住)

1974 早稲田大学文学部中退。染織研究所で染織の基本を学ぶ。その後、久米島、信州などで紬織について学ぶ／1984 小倉織復元／1999 個展「築城則子染織展」(銀座和光ホール、東京。同、2003、13年)／2004「非情のオブジェ—現代工芸の11人」展出品(東京国立近代美術館工芸館)／2005 第25回伝統文化ポーラ賞優秀賞 受賞／2007 文化庁芸術家海外派遣制度の特別派遣としてロンドン研修／2008 第42回日本伝統工芸染織展 文化庁長官賞受賞／2010 第57回日本伝統工芸展 日本工芸会奨励賞受賞／2012 文化庁主催「近・現代工芸の精華」展出品(ピッティ宮殿博物館、イタリア)／2013 日本伝統工芸展60回記念「工芸からKOGEIへ」展出品(東京国立近代美術館工芸館)



あいほら けんさく

「旅の途中」



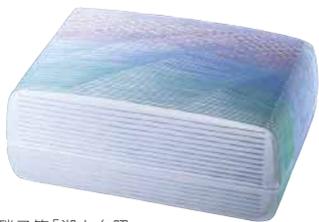
相原 健作(金工／東京都在住)

2004 第43回日本現代工芸美術展 現代工芸大賞受賞(～14年)
2005 文化庁国内研修員
2008 第24回日本金属造型作家展
2009 墨田区に工房を開く
第48回日本現代工芸美術展 現代工芸賞受賞
第10回桜の森彫刻コンクール優秀賞受賞
第26回淡水翁賞 最優秀賞受賞
2012 第51回 日本現代工芸美術展 本会員賞受賞
金属造型の真髓(高島屋、東京日本橋／新宿／大阪各店)
2013 現代の造形—Life & Art—(東広島市立美術館)



いしだ さとし

鑄込み硝子管「湖上夕照」



石田 知史(ガラス／京都在住)

1972 石田亘、征希の長男として京都に生まれる／2001 第17回日本伝統工芸第七部会展「盤 風」朝日新聞社賞受賞／2003 春日若宮社の国宝、毛抜形太刀の復元に協力。第50回日本伝統工芸展「線刻文鉢 風をさく」朝日新聞社賞受賞／2005 第34回日本伝統工芸近畿展「線刻文管 静かなる音」京都府教育委員会教育長賞受賞／2006 第24回京都府文化賞奨励賞受賞。第53回日本伝統工芸展「線刻文管 草原を行く風」日本工芸会総裁賞受賞／2011 第58回日本伝統工芸展鑑査委員／2013 第33回伝統文化ポーラ賞 奨励賞受賞(ポーラ文化財団)。日本伝統工芸展60回記念「工芸からKOGEIへ」展出品(東京国立近代美術館工芸館)



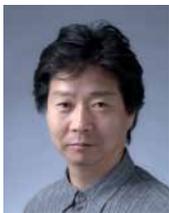
えなみ ふじこ

「火」
組作品
「地・水・火・風・空・祈」より



江波 富士子(ガラス／神奈川県在住)

1992 多摩美術大学 デザイン科ガラスコース卒業
1993 富山ガラス造形研究所卒業
1995 Chatham Glass Co.勤務(マサチューセッツ州、米国)
1998 小西潮と共に神奈川県三浦市に「潮工房」設立
2001 潮工房展(ガラスギャラリー・カラニス、南青山。以後10年まで毎年)
2005 潮工房展(ギャラリーTASTAS、鹿沼。以後隔年)
2006 個展(ギャラリー一介、渋谷。以後、'08年)
2007 Allure of Japanese Glass(ピッツバーグ、米国)
2011 「あこがれのヴェネツィアングラス」展出品(サントリー美術館、東京)
2014 個展「Bern Art Chakai」(ベルン、在スイス日本大使館)



しんのう いわお

「堆磁線文鉢」



神農 巖(陶磁／滋賀県在住)

1998 世界巡回展「現代日本陶芸」招待出品(出品作買上げ、外務省国際交流基金)／2004 第1回菊池ピエンナーレ 優秀賞受賞(菊池寛実記念 智美術館／東京)／2006 第53回日本伝統工芸展入選(出品作買上げ、宮内庁)／2007 第54回日本伝統工芸展入選(出品作買上げ、宮内庁)／2009 第56回日本伝統工芸展 朝日新聞社賞受賞／2011 第58回日本伝統工芸展 日本工芸会会長賞受賞／2012 紫綬褒章受章。大津市文化特別賞受賞。綾部市篤志者受章。第7回パラミタ陶芸大賞展大賞受賞(パラミタミュージアム/三重県)／2013 第23回秀明文化賞受賞(MIHO MUSEUM)／2014 「わざの美—現代日本の工芸」展 招待出品(外務省国際交流基金／シンガポール)



すだ けんじ



嵌装小箆箱「雨過月映」

須田 賢司(木工芸／群馬県在住)

父、桑翠の下で木工芸を学ぶ。外祖父、山口春哉(柴田是真系漆芸家)に漆芸を学ぶ／1975 伝統工芸新作展、日本伝統工芸展に初入選／1995 英国V&A美術館「日本の工芸—伝統と前衛」展招待出品／2003 第55回日本伝統工芸展招待者、日本工芸会保持者賞、宮内庁買上げ／2009 文化庁より平成20年度文化交流使に指名されニュージーランドにて活動／2010 紫綬褒章受章。第17回MOA岡田茂吉賞 MOA美術館賞受賞(MOA美術館)／2012 文化庁主催「近・現代工芸の精華」展招待出品(ピッティ宮殿博物館、イタリア)／2013 日本伝統工芸展60回記念「工芸からKOGEIへ」招待出品(東京近代美術館工芸館)／2014 重要無形文化財「木工芸」保持者に認定



蒔絵青貝飾箱「命」



たぐち よしあき

田口 義明 (漆芸／埼玉県在住)

1977 父、田口善国(重要無形文化財「蒔絵」)に師事／1989 第6回日本伝統漆芸展 文化庁長官賞受賞／1993 日本伝統工芸展 日本工芸会奨励賞受賞(同、第40、44回)／1996 第43回日本伝統工芸展 東京都知事賞受賞／1998 第45回日本伝統工芸展 鑑査委員(同、49・53・56・61回)／2002 第13回MOA岡田茂吉賞展 優秀賞受賞(MOA美術館)／2007 開館30周年記念展II「工芸の力21世紀の展望」出品(東京国立近代美術館工芸館)／2008 紫綬褒章受賞／2013 日本伝統工芸60回記念「工芸からKOGEIへ」展出品(東京国立近代美術館工芸館)。「現代日本の工芸」展出品(森上美術館・日本庭園、米国・フロリダ州)／2014 「わざの美—現代日本の工芸」展出品(外務省国際交流基金、シンガポール)



「千々石ミゲル」



なかむら しんきょう

中村 信喬 (人形／福岡県在住)

1957 福岡市に父、二代目人形師・中村衍涯(福岡県無形文化財)の長男として生まれる／1980 博多人形師の家業を継ぐ／1983 林駒夫に入門師事。西部工芸展 初入選／1985 伝統工芸人形展 初入選。博多人形新作展 通産大臣賞受賞／1989 伝統工芸人形展 東京都教育委員会賞受賞／1997 伝統工芸人形展 文化庁長官賞受賞／1999 日本伝統工芸展 高松宮記念賞受賞／2002 太宰府天満宮御神忌 1 千百年大祭 木彫御神牛、菅原道真公制作／2011「ラ・ルーチェ展—現代日本造形の光」(インペリアル・フォーラム美術館、ローマ)／伝統文化ポーラ賞 優秀賞受賞(ポーラ文化財団)／2012 「工芸未来派」展出品、作品買上げ(金沢21世紀美術館、石川県)。福岡市文化賞 優秀賞受賞／2013 日本橋三越にて個展



「Luminescent Vessel」
「Blue Vessel」



にいさと あきお

新里 明士 (陶磁／岐阜県在住)

1999 早稲田大学第一文学部哲学科を中退し、多治見市陶磁器匠研究所入所(2001年修了)／2004「非常のオブジェ」展出品(東京国立近代美術館工芸館)／MINO CERAMICS NOW 2004出品(岐阜県現代陶芸美術館)／2005 第54回ファエンツァ国際陶芸展 新人賞受賞(イタリア)／2008 第3回パラミタ陶芸大賞展 大賞受賞(パラミタミュージアム、三重)／2010「茶事をめぐって 現代工芸への視点」(東京国立近代美術館工芸館)／2011 文化庁新進芸術家海外派遣制度によりアメリカ、マサチューセッツ州にて制作(～2012年)／2013「現代の名碗」展出品(菊池寛実記念 智美術館)／2014 第19回岡田茂吉賞・新人賞受賞(MOA美術館)



「月読」



はるき ただお

春木 均夫 (人形／大阪府在住)

大阪芸術大学舞台芸術学科中退
人形作家・重田千恵、並びに林駒夫に師事
2011 第58回日本伝統工芸展 NHK会長賞受賞
2013 第42回日本伝統工芸近畿展 日本伝統工芸近畿賞受賞
日本伝統工芸展60回記念「工芸からKOGEIへ」展出品
(東京国立近代美術館工芸館)



花籃「鏡花水月」



ぶせき すいこう

武関 翠篁 (竹工芸／東京都在住)

父・翠月に師事。その後、飯塚小珣齋氏(重要無形文化財「竹工芸」保持者)に師事／1998 伝統工芸竹展 日本工芸会賞受賞／1999 日本伝統工芸展 NHK会長賞受賞／2000 伝統工芸竹展 朝日新聞社賞受賞／2001 日本伝統工芸展鑑査委員(同、04、08年)／2002 日本伝統工芸展 日本工芸会奨励賞受賞／2009 文化庁文化交流使としてドイツに派遣される。西部工芸展審査委員／2010 日本橋三越本店にて個展。「茶の湯の現代—用と形」展出品(菊池寛実記念 智美術館、東京)2012 コレクト展アートファンド賞受賞(ロンドン、イギリス)／2013 「現代日本の工芸」展出品(森上美術館・日本庭園、アメリカ・フロリダ州)。日本伝統工芸展60回記念「工芸からKOGEIへ」展出品(東京国立近代美術館工芸館)



接合せ鉢「夕風」



やまもと あきら

山本 晃 (金工／山口県光市在住)

1985 日本伝統工芸展初入選(以後連続入選)
1987 日本伝統工芸展 NHK会長賞受賞
1988 日本伝統工芸展 日本工芸会奨励賞受賞
1996 日本伝統工芸展 監査委員
1997 伝統工芸日本金工展 文化庁長官賞受賞
2000 日本伝統工芸展 監査委員
文化功労者 山口県選奨受賞
2002 山口県無形文化財金工保持者認定
2013 日本伝統工芸展 日本工芸会奨励賞受賞
2014 重要無形文化財「彫金」保持者に認定

■本展覧会について広報媒体へ掲載、取材をいただく場合、本リリースで紹介されている作品画像をデータでお貸し出しいたします。申込書のご希望の図版に☑を記し、用紙を返信のうえ、お問い合わせください。ご紹介いただく記事、番組内容については、情報確認のため校正の段階で事務局までお知らせください。お貸出しする画像データは本展覧会終了をもって使用期限とさせていただきます。作品の画像を1点以上ご掲載の上、本展をご紹介くださる媒体に対し、本展ご招待券を読者プレゼント用に提供いたします。申込書、所定の欄に招待券希望の旨を明記してください。

掲載に関するお問い合わせ先 菊池寛実記念 智美術館（担当：花里、島崎）

TEL.03 (5733) 5131 FAX.03 (5733) 5132 <http://www.musee-tomo.or.jp/>

掲載・画像貸出申込書

返信先 FAX : 03 - 5733 - 5132

●貴社基本情報

会社名:	
担当部署:	担当者名:
住所:	
電話	ファックス:
E-MAIL:	

●媒体情報

新聞 雑誌	媒体名:		
	発行日:	発売日:	
TV ラジオ	媒体名:		
	放送日:	放送時間:	
ネット	URL:		

●画像貸出リスト ※キャプションは画像貸出し時にお知らせします。作者・作品名・制作年を必ず入れてください。

希望に☑	作家名	希望に☑	作家名	希望に☑	作家名
<input type="checkbox"/>	1) 築城則子(染織)	<input type="checkbox"/>	6) 須田賢司(木工芸)	<input type="checkbox"/>	11) 武関翠篁(竹工)
<input type="checkbox"/>	2) 相原健作(金工)	<input type="checkbox"/>	7) 田口義明(漆工)	<input type="checkbox"/>	12) 山本晃(金工)
<input type="checkbox"/>	3) 石田知史(ガラス)	<input type="checkbox"/>	8) 中村信喬(人形)		
<input type="checkbox"/>	4) 江波富士子(ガラス)	<input type="checkbox"/>	9) 新里明士(陶磁)		
<input type="checkbox"/>	5) 神農巖(陶磁)	<input type="checkbox"/>	10) 春木均夫(人形)		

●読者プレゼント用チケット希望： 5組 10名様 10組 20名様

プレスレビューのご案内

展覧会の趣旨、作品解説など、内覧会に先立ちましてプレスの皆様にご説明申し上げます。
ご多用のなか恐縮に存じますが、どうぞご出席くださいますようお願い申し上げます。

菊池寛実記念 智美術館

プレスレビュー 2015年1月23日(金) 14:00～

14:00～14:45 展示室にて、展覧会のご説明、作品解説を行います。
展覧会の会場内をご撮影いただけます。

14:45～15:00 皆様からのご質問にお答えいたします。

会場： 菊池寛実記念 智美術館 〒105-0001 港区虎ノ門 4-1-35 西久保ビル B1
・日比谷線・神谷町駅出口 4b より徒歩 6分
・南北線・六本木一丁目駅改札口より徒歩 8分
・南北線／銀座線・溜池山王駅出口 13 より徒歩 8分
・銀座線・虎ノ門駅： 出口 3 より徒歩 10分

ご出席いただける場合は、下記フォームにご記入の上、FAXにて

ご返信下さい。 **返信先 FAX 03-5733-5132**

会社名：	
担当部署、氏名	
住所：	
電話：	FAX：
Email	